



町報 第142号 発行所 宮崎県門川町 門川町役場 電話01140番 印刷所 宮崎県門川町 工藤印刷 電話01143番

昭和四十七年度 文化祭実施要項決る

町民に文化、産業、芸能 スポーツに関心をもち、明るい郷土づくり、家庭づくりを行ないあわせて、町民の健康を増進しようと本年も文化祭を実施することにした。町民各位の御協力をお願いします。

日程計画 (1) 開会行事及び芸能文化祭 (2) 展示文化祭 (3) 体育文化祭

※ 日程計画 (1) 開会行事及び芸能文化祭 (2) 展示文化祭 (3) 体育文化祭

※ 日程計画 (4) 生花、手芸品、工作物関係

はい こちらは 門川派出所です



一、自転車の傘さし運転、二人乗り、併進はやめよう。傘をさして自転車を運転したり、二人乗りや二列三列になつて進行することは法律にも違反しますが、自動車に接触したり転倒することが多く大へん危険です。

二、自転車には施錠を。最近自転車の盗難届けがふえています。殆んどが施錠を怠り放置してとられていきます。

三、戸締りは厳重に。夜間の戸締りは勿論昼間の施錠も厳重にして下さい。

四、バイクを運転する時はヘルメットをつけよう。バイクは転倒すると、運転者は必ず頭を打ちます。

五、犯罪を見たら一〇番。五、犯罪を見たら一〇番などの事項を推進されています。

西栗町防犯組合の発足。西栗町(区長 金丸要市)の発足。

交通制限のお知らせ。十月十八日から十二月二十日の間、道路改良工事のため、延岡西都線の北郷村大字黒木石原に於て次の時間の交通制限が行なわれます。

スクールゾーンにご協力を。町内各小、中学校のそれぞれの校門から五〇〇メートル以内の通学路を、登下校時の一定時間、車の進入を遠慮していただき、子どもを交通事故から守るため、スクールゾーン(学校を囲む)を設けたいと思います。

狂犬病予防注射及び登録の実施について。第二回、犬の注射及び登録を次の日程表通り実施します。

第2回狂犬病予防注射及び畜犬登録日程表

税 主婦のパートと税金

青色申告のおすすめ。青色申告制度が発足して今年で二十五年になります。

主婦のパートと税金。近年、人手不足を反映して企業では、主婦のパートタイマーを求めていることが多くなっています。

中小企業 小口融資について。今年度から発足しました小口融資制度については、第一回の融資を行いました。

門川議員チーム 堂々と優勝

第一回 ソフトボール大会。快晴に恵まれた、去る十月三日、午前十時半、門川町平城団地仮設グラウンドに那内町九チームの精鋭が出場し、第一回郡内町議議員ソフトボール大会の熱戦が展開され本町議員チームが善戦健闘し、堂々と優勝をなし遂げ、二位に東郷町三位北方町となりました。

門川議員チーム 堂々と優勝。第一回 ソフトボール大会。快晴に恵まれた、去る十月三日、午前十時半、門川町平城団地仮設グラウンドに那内町九チームの精鋭が出場し、第一回郡内町議議員ソフトボール大会の熱戦が展開され本町議員チームが善戦健闘し、堂々と優勝をなし遂げ、二位に東郷町三位北方町となりました。



税 主婦のパートと税金

青色申告のおすすめ。青色申告制度が発足して今年で二十五年になります。

主婦のパートと税金。近年、人手不足を反映して企業では、主婦のパートタイマーを求めていることが多くなっています。

中小企業 小口融資について。今年度から発足しました小口融資制度については、第一回の融資を行いました。

# △あすをきざしく人づくり▽ 第6回町民体育大会

## 盛大に開かれる

### 門川町「人づくり」標語入選作決る

入選作 あいさつと感謝できずこころ人づくり

佳作 西栗町 今村由美子  
人づくり  
町から村から  
家庭から  
南町 金丸タカ子  
健康で  
住みよい町を  
子や孫へ  
上ノ町 千草 義男  
呼びかけが  
人と人との  
和をひろげ  
本町 黒田 晴美

門川町「人づくり」運動の標語は、町内一般から多数寄せられた作品の中から前記のとおり決定されました。入選作、佳作の作品につきましては、これからの「人づくり」運動の広報活動に広く使用させていただきます。なおこの外、惜しくも入選されなかった作品等についても、機会があるごとく使用させていただきます。この思いをもち、応募者の方の御了承をお願いいたします。



婦人会によるバンパ踊 大鼓 上納屋 黒田氏

門川町民スポーツの祭典第六回、町民体育大会は、本年は「あすをきざしく人づくり」運動の一端として、十月十日(体育の日)門川中学校グラウンドに約四千人の町民が参加して盛大に挙行されました。大会は近年にない好天に

しかし何れともあれ、このように町民一人一人が一致団結して成功させた事は、大会の主旨である融和団結の住民基本台帳で調査した成人者は、左記のとおりであり、この名簿に漏れている方、又、現在は町外等に転出されているが、成人式当日は、帰町されて出席される方は左記のとおり申し込み下さい。

### ◎総合の部

優勝 門川分団  
準優勝 五十鈴分団  
三位 草川分団  
四位 尾末分団  
五位 西門川分団

◎リレーの部  
優勝 門川分団  
準優勝 尾末分団  
優秀賞 草川分団

### ◎応援の部

門川分団

優勝旗授与する門川分団



重量運搬レース



各種リレー

## 昭和四十八年度 成人者名簿作成中

大内原	大野 民男	竜本 史郎
出口 ひと子	松葉 義治	
早瀬 真澄	田口 伊歳	
志田 良一	峰 学夫	
岩切 進		
小園 満義	小野美津代	
和泉 満義	黒木 良一	
金丸加代子	黒木 良一	
黒木ツルミ	小山 茂	
松沢 鈴枝	松井 貞美	
城屋敷 金田サトミ	椎葉 竜男	
白木 辰美	永岡孝太郎	
松沢光一郎	米良 千秋	
安田 英子		
中山 哲夫	義毛 優子	
金丸 次義	米良 清作	
横本 治夫		
竹名 八十八	河野 重松	
岩佐 数弘	山下 達則	
五十鈴 隆志	黒木あつ子	
黒木日吉		
西栗町	金丸 隆	安川 正次
垂口日出夫	長友 順子	
中浜 康彦	東 満寿美	
水永 亨	吉田 洋子	
水永 恵子		
栄ヶ丘 金丸 洋子	川村 清子	
染田千賀子		
旭町 石元 仙太	上田美津子	
黒木 竜徳	黒木美恵子	
坂本まち子	坂本美紀子	
山下 和彦		
尾末 洋子	中島 稔	
赤尾 洋子		
阿部久美子	金沢 敏	
黒木 峰子	黒木 幸子	
田畑 典子	奈須 達則	
田中 律子	姫野 豊彦	
山下 勉	渡辺 宏一	
赤尾 安彦	児玉 雄子	
中村みち子	奈須 高学	
奈須美津子		
下納屋	岩切久美子	菊地 和代
黒田美保子	後藤 謙二	
坂本さとみ	谷口奈知子	
立花 栄三	松田 孝治	
矢野 郁男		
上納屋一区	河野 英夫	
河野美穂子	河村ヒサミ	
小林 竜史	岩倉 節雄	
奈須 信子	奈須 祐一	
浜本 和樹	松下 城幸	
松井 満子	山田 弘	
山崎 京子	矢野真知子	
松田 良子		
上納屋三区	小田留美子	金丸 安文
田口 司	本田登紀代	
甲斐 明	金丸 豊行	
中村 高橋 重幸	津島 元広	
高丸 昭一	川崎 清郷	
後藤 孝子	高橋伊佐緒	
高橋多喜子		
加草一区	松本 伸一	元井 宝一
加草二区	金丸 正文	長野 公代
加草三区	牧野 栄一	牧野 恵一
安藤 和行	請閑 浩一	
染田 定徳	茶屋田 哲	
吉本 麗子	吉本スミエ	
加草四区	大石 君子	染田 幸康
加草五区	松田 次男	
庵川西	岩田 敏	黒木 守
岩田 幹夫	富山 猛男	
岩田 春俊	和田 俊和	
安田 政徳	安田 久	
保坂五十鈴		
内山みち子		
庵川東	岩切 行雄	井田 満子
内山田清貴	小田とも子	
黒岩 勉	瀬山 松子	
曾根田文子	染川 幸久	
高月 雅夫	高月 直人	
通義 黒木 京子		
東 通義		
牧山 永田 妙子	浜田みち代	
右松 照美		
谷の山 榎野 勲	榎野日出子	
榎野 勲	榎野日出子	
男子 一四四名		
女子 九四名		

## 秋の全国交通安全 運動おわる

### 交通安全標識が 破損される

秋の交通安全運動も九月二十二日から十月一日までの十日間、無事に終了いたしました。その間、関係者はじめ、町民の皆様方には、事故防止に積極的なご協力をいただきました。誠にありがとうございました。内容は車同士の接触事故(二件)、子供の自転車による飛出し事故(一件)であります。今後ますます激増し、かつ悪化の傾向にある交通事故に、いまだに跡をたない悪質な酒酔い運転などを防止し、町内から一人の悲しい犠牲者をださぬ様に、尚一層のご協力を御願いたします。安全運動のお礼にかえさせていただきます。

### 生ワク(小児マヒ) 投与実施について

昭和四十七年度下半期の経口生ワク投与を、次の日

### 戸籍の窓

ご結婚おめでとう  
田端 正勝 東栗町  
高橋キクミ 日向市  
高山 久男 本町  
長友しづみ 本町

### ごめい福を祈る

島田 一宏 上納屋  
佐藤ゆかり 冬美 竹名  
横井 貴光 光男 庵川東  
水永 晃博 安泰 西栗町  
椿原久美子 稔 南町  
原田 隆広 武 栄ヶ丘  
山下新一郎 継松 後向  
森 百合香 建士 中尾  
池田 英勝 貢 三ヶ瀬

### 出生おめでとう

子の氏名 父母の名 住所  
川野富士男 早苗 三ヶ瀬  
小川 智恵 満男 庵川西  
黒木 竜一 仁美 三ヶ瀬  
金丸孔仁子 幸一 南町  
黒田 真一 豊 中尾  
金丸 真一 豊 中尾  
金丸 真一 豊 中尾  
原田 俊明 敬蔵 加草

### 香典返しお礼

牧山 故井田嘉十郎殿  
中山 故横田清治殿  
中尾 故松井政太郎殿

10月1日現在				
世帯数	人口		計	
	男	女		
4,099	7,520	8,257	15,777	
(4,097)	(7,502)	(8,254)	(15,756)	( )内は前月です

城屋敷 故米良重雄殿  
本町 故小野守殿  
右の方々は、不幸にして、ご逝去なされ、喪主の方より香典返しとして、金一封を社会福祉事業にと、ご寄贈いただきました。ここに厚くお礼申し上げます。心からお祈り申し上げます。尚使途につきましては、その主旨にそいまして、社会福祉事業に活用させていただきます。頂きたいと存じます。